

区政Now! (令和6年3月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」…西川太一郎

令和6年能登半島地震から2か月が経過しました。被災地では、今なお、大変厳しい環境のもと、多くの方が避難所等でご苦労されており、区では、被災者の皆様をご支援するべく、義援金の取組や職員を現地へ派遣するなどの対応をしております。

こうした被災地の状況を踏まえ、区では首都直下地震などの大規模災害への備えとして、携帯トイレや緊急医療救護所等における備蓄物資を前倒して増強しました。

いつ発生するか分からない災害時には、区民の皆さまの自助・共助の取組が大きな力を発揮します。まずは、災害時に備え、自宅で生活する上で必要な7日以上分の飲料水や食料、携帯トイレ等の備蓄をお願いいたします。今後も区民の皆さまとともに災害に立ち向かうため、尽力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

荒川区長 西川 太一郎

7日間分の備蓄の展示を各所で実施しています

- ◇ 令和6年能登半島地震では石川県を中心に大きな被害が出ました。大きな地震が発生し、電気・水道等のライフラインや物資の供給が止まった場合、食料や生活用品等の確保が困難となります。いつ起こるか分からない災害に備え、日ごろから食料品や生活用品等の備蓄を行いましょう。
- ◇ 区では、7日以上分の日常備蓄を推奨しているほか、感震ブレーカー及び家具類の転倒・落下・移動防止器具の設置・購入費助成や木造建物耐震化推進事業等、災害に強いまちを目指し、様々な対策を実施しています。

区内各所で7日間分の備蓄を展示しています

- ▶ 2月23日(金)から3月11日(月)まで、区内の10か所の施設で、7日間分の備蓄展示(ローリングストック、非常食による展示)を実施しています。
- ▶ 備蓄には、普段食べているものや使用するものを多めに購入し、日常的に消費しながら保存する「日常備蓄(ローリングストック法)」が効果的です。

大人一人の備蓄量の目安

- ✓ 飲料水 3リットル(1日あたり)×7日分 = 21リットル
- ✓ 食料 3食(1日あたり)×7日分 = 21食分
- ✓ 携帯トイレ 5回(1日あたり)×7日分 = 35回分

展示場所

- ・石浜ふれあい館
- ・町屋ふれあい館
- ・西尾久ふれあい館
- ・ひぐらしふれあい館
- ・東尾久本町通りふれあい館
- ・荒川総合スポーツセンター
- ・尾久図書館
- ・ロイヤルホームセンター南千住
- ・ライフ東日暮里店

火災に注意しましょう

- ◇ 東京消防庁では防火防災意識や防災行動力を高め、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的に、毎年3月1日～3月7日までの1週間、春の火災予防運動を実施しています。
- ◇ 区内では令和5年中に64件の火災が発生しました。特にこの時期は気温が低く、空気が乾燥しているため、火災が非常に発生しやすい季節です。ストーブの周りには、可燃物を置かない、干さない、就寝時には電源を切るようにしましょう。また、放火を防ぐため、自転車カバーなどは防災品を使い、家の周囲は整理整頓し、ごみは決められた日に出しましょう。

住宅用防災機器を備えましょう

- ▶ 住宅用防災機器とは、住宅用火災警報器、住宅用消火器、防災品などがあげられます。火災の早期発見、出火・拡大の防止、逃げ遅れの防止に効果があります。日ごろから自宅に備えておくと安心です。



野沢雅子氏が1日青パト隊長として、区内の安全を呼びかけました

- ◇ 1月26日(金)に日暮里イベント広場で、テレビやアニメでお馴染みのキャラクターの声を演じる国民的声優、野沢雅子さんが、1日青パト隊長に就任し、防犯と交通安全を呼びかけました。

当日の様子

- ▶ 荒川警察署長や多くの集まった人々が見守る中、野沢雅子さんの力強い号令により、区内パトロールが開始され、犯罪や交通安全の注意喚起を行いました。
- ▶ 野沢雅子さんは、「私の生まれ育った荒川区の日暮里で、今日こうして、お役に立てることができて大変うれしく思います。」と話していました。



1日隊長就任イベントの様子

野沢雅子さんの声での注意喚起

- ▶ 野沢雅子さんの声での注意喚起は、防災行政無線(屋外スピーカー)や区内を巡回する安全・安心パトロールカー(通称:青パト)を利用して注意喚起のメッセージを放送しています。
- ▶ 野沢雅子さんによる自治体の注意喚起のメッセージは全国初となります。
- ▶ 令和5年の荒川区の刑法犯認知件数は1,326件で、交通事故は352件でした。区では野沢雅子さんの声とともに、安全・安心な荒川区を目指し、引き続き取り組んで参ります。



青パトから手を振る野沢雅子氏

第9回パラスポーツフェスティバルを開催しました

- ◇ 2月18日(日)に荒川総合スポーツセンターでパラスポーツフェスティバルを開催しました。このイベントは、障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが楽しめるパラスポーツのイベントです。

当日の様子

- ▶ 今回のイベントでは「卓球バレー」「車いすスラローム」「パラバレーボール(座位)」「ゴールボール」「ボッチャ」のパラスポーツ体験のほか、義足歩行体験、義足・義手の展示等が行われました。
- ▶ 当日は大勢の参加者が、パラスポーツの魅力や難しさや奥深さを肌で感じ、普段なかなか体験することができないスポーツに親しんでいました。



当日の様子

第13回荒川区環境区民大賞の表彰式を行いました

- ◇ 1月30日(火)、サンパール荒川で「第13回荒川区環境区民大賞」の表彰式が行われました。

- ◇ 荒川区環境区民大賞は、環境に優れたアイデアや取組を実践している区民・事業者・団体を「環境区民」として表彰し更なる環境推進意識を向上し、新たな「環境区民」の活動を拡大することを目的としています。

- ◇ 環境部門・こどもエコ部門・エコレシピ部門・エコポスター部門の4部門ごとに募集を行い、今回は596件もの応募のうち大賞7件、特別賞19件、奨励賞32件を決定しました。

エコポスター部門大賞作品



低学年の部



高学年の部



中学生の部